



平成 28 年 10 月 25 日

各 位

会 社 名 エバラ食品工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮崎 遵
(コード番号: 2819 東証第一部)
問合せ先 専務取締役 高井 孝佳
(TEL. 045-226-0107)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 5 月 13 日に公表した平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

(1) 連結業績予想

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	26,292	840	880	443	42.56
今回修正予想 (B)	26,275	1,095	1,091	685	65.85
増 減 額 (B-A)	△16	254	210	242	—
増 減 率 (%)	△0.1	30.2	24.0	54.7	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	25,590	1,092	1,135	680	65.40

(2) 個別業績予想

	売 上 高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	22,791	846	463	44.56
今回修正予想 (B)	22,836	1,023	670	64.39
増 減 額 (B-A)	45	176	206	—
増 減 率 (%)	0.2	20.9	44.5	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	22,325	1,125	711	68.36

2. 修正の理由（連結・個別）

第2四半期累計期間業績予想につきましては、売上高はほぼ予想どおりの水準が見込まれる一方、利益面においては、収益性の高い家庭用既存主力商品が伸長したことに加え、電力料や光熱費等のエネルギーコストの低減が売上原価率を想定以下に抑えたこともあり、営業利益、経常利益、四半期純利益がいずれも前回公表した予想を上回る見通しとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、砂糖類の価格高騰によるコスト増が見込まれる等、事業環境が先行き不透明な状況にあることから、現段階では前回発表予想を据え置くことといたします。

（注意事項）

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上